看護学生 NEWS めぶき

2021年 第59号 9月号



4階病棟 夏まつり





8/23(月)、病棟で、夏祭りを行いました。例年は広い会場で盛大に行いますが、昨年に続き小規模で行いました。法 被や浴衣姿の職員が大勢参加します。少し寂しいですが、的 あてや、さかな釣り、くじ引きと、入院患者さんも職員も楽 しい時間を過ごしました。













奨学金制度のご案内 貸与金額 月額 50.000円

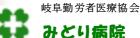
奨学金を受けた期間と同期間、当法人施設で勤務する ことにより返済は免除となります。

対象

- 看護学校入学が決定した方
- 看護学校在住の方
- 免許取得後、当法人で働くことを希望される方

◇詳しくは右記担当者まで

問合せ



〒 501-3113

岐阜市北山1-14-24

☎ 058-241-0681 (代表)

™ midori-nur se@gifu-min.gr.jp

携帯:090-1621-0243

看護学生担当:荒深





高校生看護師交流会 感想

県内の高校(22校)から72名の生徒さんが参加しました。岐阜県内のコロナウィルス感染者数が増える中、少人数での開催となりました。すでに看護学校へ進路を決めている生徒さんが多く、看護師体験にも積極的で、質問も多くありました。男子生徒さんも6名参加と多く、女性職場でうまくやっていくにはどうしたらいいか?商業科だが看護学校に入るにはどの教科を重点的に勉強するといいか?専門学校と大学の違いで就職に差はあるか?など、将来を見据えた生徒さんからの質問に、看護師も当時の経験を思い出しながら答えました。

- ・看護師の仕事に就いたきっかけや、高校生のうちにやっておいたほうがいい話を聞けてよかった
- ・画面上ではなく、実際、患者さん対応している看護師の職場を目でみたかった
- ・患者さんの気持ちを読み取りケアをする、笑顔が大事だと学んだ
- ・車椅子は乗ってみると、思ったより目線が下で、段差があるときや坂道など声かけの大切さを知った
- ・オープンキャンパスでは聞けない看護師の声を聞け、それぞれに看護師になった理由が1人1人違って勉強になった
- ・血圧計は自動のしか測った事がなく、手動は聴診器からの音を聞き逃さず集中しなければならない、難しかった
- ・普段体験できないことができて、もし自分の家族に何かあった時少しでも手助けできるように今後もがんばりたい
- ・患者さんの1人1人に合わせた話し方接し方をして、臨機応変に対応していく難しさも知ることができた
- ・養護教諭を目指していますが、より一層勉強をがんばろうと思いました

3階病棟院内デイ





隔週金曜日に行っている、3階病棟での患者さんとのレクリエーション。3~4名の入院患者さんと、職員が一緒に作成します。季節を取り入れて、お花だったり、果物だったり・・・、大きな用紙に絵の具を塗ったりと、患者さんの幼少の時のお話や、得意だった運動のはなしをしながら、楽しくつくっていきます。







インターンシップ受付中です!!





Twitter Instagram 開設しました。

病院の情報・活動など更新しています



